

間違い探し

正解者の中から、先着10名様に景品を差し上げます。

- ★2枚の写真にある違う部分を見つけてください。全部で11カ所あります。
- ★正解がわかった方は、本用紙の違っている部分に○をつけ、歯ブラシ売店にお持ちください。景品と交換させていただきます。
- ★景品交換の際にお名前をご記入いただきます。
- ★おひとりさま1回限りです。



インプラント治療説明会のご案内

(2022年2月~3月)

インプラント治療について説明会を実施しております。

- 集合場所 1階ロビー (テレビ前)
会場は別の場所になります。
- 参加費 無料
- 場所 MDホール

	開催日	曜日	開始時間
2022	2月 8日	火	午前10時
	2月24日	木	午前10時
	3月 8日	火	午前10時
	3月24日	木	午後 2時

※参加される方はマスクの着用をお願いします。また日程は中止となる場合がありますので、ホームページでご確認ください。

発行責任者：病院長 河相 安彦

編集責任者：岡部 達

発行元：日本大学松戸歯学部附属病院
〒271-8587 千葉県松戸市栄町西2-870-1
TEL：047-360-7111
ホームページアドレス
<http://www.mascat.nihon-u.ac.jp/hospital>

編集後記

病院1Fのしろくまの名前が“シガクマさん”に決まり、うれしそうです。気軽に呼びかけて頂き、もっと身近な存在になればと思います。本誌の記事に関するご意見・ご要望・アイデアなど、何でもかまいませんので、お気軽に総合受付1の受付職員までお申し付けください。



編集委員

北川 剛至, 小峯 千明, 濱野 美緒, 目澤 優
末光 正昌, 伊東浩太郎, 鈴木亜沙子, 岩田 好弘
小松崎康文, 福和由加里, 大槻 花穂, 渡部 敦
三浦 信子

初診受付時間

【平日】午前9:00~午前11:00
【土曜日】午前9:00~午前10:00

※土曜日に小児歯科、矯正歯科、顎関節・咬合科、口・顔・頭の痛み外来、医科以外を受診される場合、紹介状(診療情報提供書)を持参の方のみ受付となりますので、ご来院の際はご注意ください。

再診受付時間

【平日】午前9:00~午後 3:30
【土曜日】午前9:00~正午12:00

※入院患者さんへの面会は当面の間、ご遠慮頂いております。



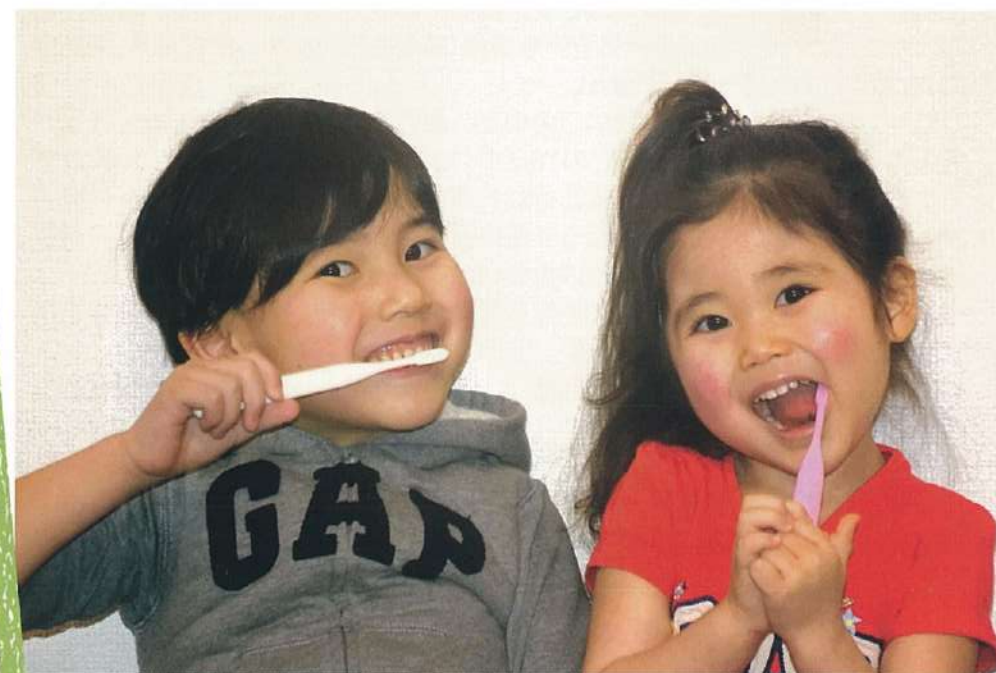
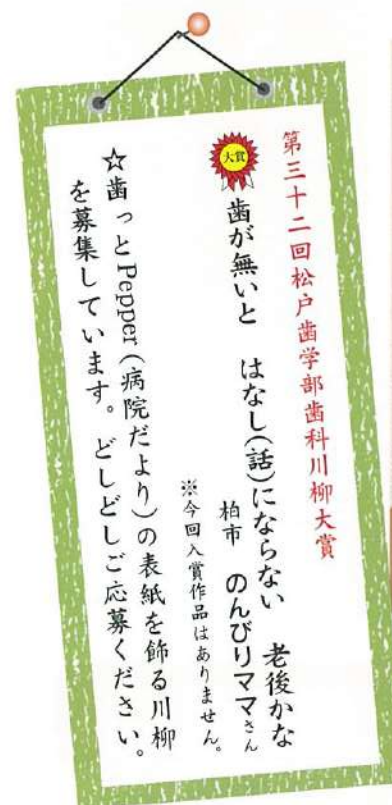
ご自由にお持ちください

歯つとPepper

日本大学松戸歯学部附属病院だより

間違い探しの答えを当てて景品をもらっちゃおう!
(詳しくはP.4をご覧ください)

第47号
NO.1
2022.2.1



タイトル

あさひくん 7歳 ひまりちゃん 4歳

TOPICS トピックス

- 表紙 患者さんからの写真
- 〃 第32回川柳
- 〃 病院からのお知らせ
- P2 診療科案内 保存科(歯内)
- 〃 臨床検査室から
- P3 はなしか歯医者の独りごと
- 〃 「シガクマさん」と呼んでください
- P4 間違い探し
- 〃 インプラント治療説明会のご案内
- 〃 編集後記

病院からのお知らせ (2・3月の診療について)

赤字日が休診日 となりますので、ご来院の際はご注意ください。
※青字日は13時に診療終了となります。

2022年2月							2022年3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26
27	28						27	28	29	30	31		

※2/11(金)は土曜診療体制のため、診療終了は13時です。

診療科案内

保存科(歯内)

歯医者さんに行ったとき「歯の神経を取って根の治療をしなければならぬ」や「根の先に病気が出来ているので根の治療をしなければならぬ」などと言われた経験のある方は多くいらっしゃると思います。この一般的に「根の治療」と言われている治療は「根管治療」と言い、歯の内部を治療する歯内療法という分野です。根管治療は、むし歯が進行し根の中に入り込んだ細菌を退治して、再感染しないように根の中に薬を詰める治療になります。この根管治療は、例えるならば歯を保存するために必要な基礎工事のようなものです。基礎工事がしっかり行われていない場所に立派な建物(被せもの)を建てても長持ちはしません。

しかしながら根管治療は狭い口の中で、さらに直接見ることの難しい歯の中での10ミクロン単位での作業であり、すべて手作業で行われるものです。根管治療は歯科治療の中でも非常に高度な技術を必要とするものです。中には歯の根の中を完全にきれいにすることが非常に困難な例も認められます。このため根管治療を行い、一度歯の根の病気が治っても再発する場合もあり、これまでの報告では根管治療の成功率は、60~80%程度とされています。

近年、根の治療に顕微鏡(マイクロスコープ)を用いるようになり、根の中を明るく大きくして



こちらのファイルという道具を使います。滅菌されており様々な長さや太さがあります。

ることが可能となり、根の中の器具操作が安全に確実に行うことが可能となりました。手探りの治療だけでは解決できなかった痛みも解決できるようになり、細菌をとり残すことも少なくなり、再発の減少も期待できます。

様々な器具が開発され根管治療の精度は向上しているとはいえ、神経のない歯は神経がある歯と比較して早期に抜歯になることが統計的に示されています。むし歯にしないことが一番重要です。



歯の中の汚れを掻き出したり、汚染された所を削り取ります。

臨床検査室から

当病院には臨床検査室に2名、病理診断室に2名の臨床検査技師が在籍しております。

1. 臨床検査科

ここでは医師・歯科医師の指示の下、主に採血・尿検査・心電図・呼吸機能検査を行っています。「え？歯医者さんに来てなぜ血液検査や心電図をするの？」と思う方も多はずです。

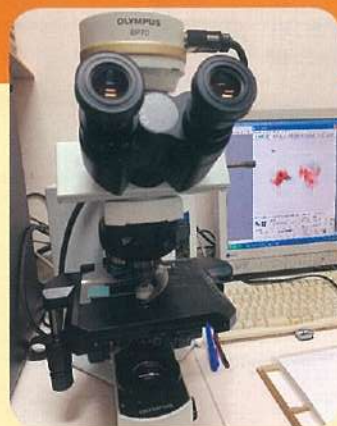
それは、血液検査でお口の中の炎症の状態を確認したり、全身麻酔をかけて歯の治療を行う際に、全身状態の把握がとても重要だからです。もちろん、その他に内科や頭頸部外科から依頼される慢性疾患の検査や、アレルギーの検査、さらに松戸市民健診の検査なども行っています。

2. 病理診断科

病理診断科では、臨床検査の一つである病理組織検査と細胞診検査を行っています。これらの検査は口腔がんの有無を調べることを大きな目的として行われています。

口の中は常に刺激を受けています。その結果、粘膜に炎症や出来物ができ、痛みを伴う場合もあります。このような口の中の病変をブラシでこすったり(細胞診検査)、切り取ったり(病理組織検査)することで、がんやがんになる可能性のある状態の有無を検査しています。

がんは本人が気づかないうちに大きくなる可能性があります。口内炎が何週間も治らない場合や、口の中に白い部分があるのに気づいた際など、気になることがありましたら主治医にご相談ください。



落語立川流：立川抜志
松戸歯学部卒(5期生)

はいしゃ はなしか歯医者^{はいしゃ}の独りごと

第22話 ソレって、トシのセエじゃありません!

よほど皆さん言われなれてるんでしょうね?お医者さんの言葉トップ10とかあったら、かなりの上位にランクインしそうな「様子見ましょう」と「トシのセエですよ」

こんな一見失礼な言葉が上位に君臨してるのは、お医者さんの傲慢じゃなくて、言われた方が認めてるから、と云うより、ありがたがってる?喜んでるんじゃないですかね?

トシのセエって言われると、そうか病気じゃないんだ、と思うんですね?

様子見ましょうって言われると、そうか放っておいて良いんだと思うんでしょう?

こうやって、都合良いように受け取って安心するのは、正常性バイアスと云って、災害の時なんとなく自分は大丈夫だと思って逃げ遅れるってのと同じです。

みんなトシとるとこうなるのが当たり前だ、み

んなと一緒に大丈夫、と思ひ込むのは、同調性バイアスといって、コレも危ないんですな…。

こんなんで安心しちゃいけません。「これってトシのセエですよ?」っておっしゃる方の多いこと…。

トシとったから歯が少なくなる。とかトシとったから歯茎が下がってきたとか、噛む力がなくなったとか、モノが挟まるとか…。

本当にトシのセエってモノも、もちろんありますけど、多くは年月が経った、例えば歯が減ってきてみるようになったとか…そしてイケナイのが長い年月の間放っておいた、とか管理をしなかったとか、掃除をしなかった、してるんだけど掃除になってなかったとか、そこはスルーしてたとか、乱暴にこすって傷めたなどなど、そのセエです、それで病気になったのですよ!ちゃんと診てもらいましょうね。

これを称して「歳^{とし}のセエではなくて、年^{とし}のセエ」(また言葉遊びだって言われるんだろうなあ…)



「シガクマさん」 と呼んでください

昨年、平成18年の新病院オープンから病院ロビーにいる“ぬいぐるみ”の名前を募集したところ、100通を超えるご応募をいただきました。当病院広報委員会の厳正なる審査を行い、名前の候補を6つに絞らせて頂いた上で、皆様に投票をお願いいたしました。投票の結果、名前を「シガクマさん」に決定いたしました。ご応募いただいた皆様、ご協力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

